

バングラの問題や魅力紹介 支援活動の稲川さん

バングラデシュのストリートチルドレンを支援する非政府組織（NGO）で1年間インターンシップ（就業体験）した静岡文化芸術大3年の稲川望さん（21）による活動報告会が、6月1日午前10時から、浜松市中区のクリエイト浜松内にある市多文化共生センターで開かれる。参加無料。

子どもの貧困やミャンマーのイスラム系少数民族ロヒンギアの難民キャンプでの現状に加え、バングラデシュの食文化や教育、交通事情など

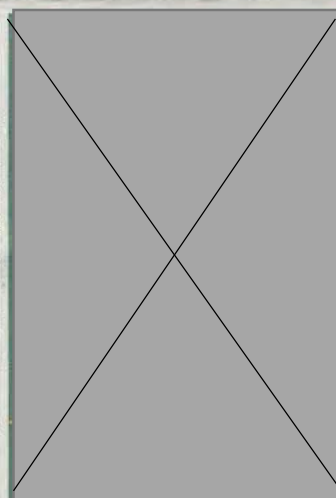
1日、クリエイト浜松で報告会

を幅広く語る。

稲川さんは2018年3月から1年間、バングラデシュの首都ダッカに滞在し、NGO「エクマットラ」でストリートチルドレンのための教育や社会復帰に携わった。稲川さんは「バングラデシュは可能性やチャレンジ精神にあふれた国。社会問題に触れながら、人や国の魅力も伝えたい」と話す。

先着40人で要予約。◎市多文化共生センター＝053(458)2170

（篠塚辰徳）



活動報告会をPRするチラシ

中日新聞（朝刊）

2019.5.24 P.14